

生ごみの減量・再資源化施策に関する市民説明会 概要

【川西地域】

1 開催概要

開催日時	令和6年10月29日（火） 18:30～19:25	
開催場所	川西公民館 多目的ホール	
出席者	市民	7名
	行政（市職員）	環境部長、ごみ減量企画室職員4名 資源循環型施設建設関連事業課職員1名

2 主な質疑応答

No	項目	質問・意見等	回答
1	建設予定地	建設予定地は、いくつかの候補があったのか。それとも最初から陣場地区に絞って選定したのか。	当初の段階ではいくつかの候補地を検討したが、最終的には陣場地区に絞った。選定した理由は、住宅から距離が離れた公有地であることや不法投棄など景観面で課題となっていた廃豚舎を転換すること、牛ふんなどの地域資源を活用できることなどが挙げられる。
2	生ごみの持ち込み	川西地域は分別収集の対象外だが、税金として間接的に費用負担しているの、施設に直接持ち込めるようにしてほしい。	現状、直接持ち込みによる受入は計画していないが、検討してまいりたい。
3	減量化機器補助金	<ul style="list-style-type: none"> 川西地域は分別収集の対象外だが、コンポストや生ごみ処理機の補助金は今後も継続するか。 予算が早期に終了するため、予算を増額してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己処理を優先するという観点から、今後も継続していく予定である。 多くの皆さんに自己処理に取り組んでいただきたいため、多くの予算が確保できるように努めてまいりたい。

4	情報発信	市で公表されている情報が少ないためもっと情報発信するよう にしてほしい。オンライン等で知 りたい情報が聞けるような仕組 み作りもお願いしたい。	ホームページでの発信など、発信 方法を工夫してまいりたい。
5	その他	下室賀最終処分場の埋め立てが 一杯になってきていると思うが 現状はどうか。	令和6年度末で焼却灰の埋め立て を終了し、現在は覆土作業を実施 している。また、跡地利用につい ても地域の皆さまと協議を進め ている。